

⑩ A Hybrid Reasoning System For Explaining Mistakes In Chinese Writing

J.Castaing(University de Paris-Nord,フランス)

発表要旨

EMICWと呼ばれる中国語の書き誤りを説明する推論システムについて述べた。このシステムの目的は、中国語を学ぶ学生に、文字を記憶する方法を与えることである。EMICWは多重の推論方式に伴って多重の表現を持つ。EMICWは扱い易いシステムである。EMICWの表現言語は、フレームベース言語KL-ONEに、構造的依存関係をサポートしないなどの制限を加えたものである。ここで重要なことは、操作されるオブジェクト間の近接リンクの全てを定義できるような表現システムであることが要求されることである。EMICWは、包摂オペレーションによって推論を実行する分類器と、Cutルールを適用する定理証明器の、2つの異なる推論方法を組み合わせている。

質疑応答

質問：定理証明に基づくアーキテクチャであるが、時間的効率に関してはどうか？

回答：意味ネットワークは非常に制限された言語を持ち、包摂オペレーションは多項式オーダーであるので、私のシステムは実用的である。

質問：幾つくらいの文字を扱っているのか？

回答：100個である。計算機はマッキントッシュを用いている。

質問：定理証明を行う部分は、計算コストが高いのでは？

回答：いまはルールが10個しかないので大丈夫である。将来的にも50以上は考えない。